

# 令和5年度 予算案

令和5年度の一般会計予算は、区民の皆さんの安心につながる取り組みに重点的に予算を配分するとともに、既存事業の見直しに努めました。この結果、予算額は前年度と比べ5.8%増の1133億7000万円となりました。

問合せ 財政課 ☎内線2121

## 各会計の予算額

一般会計	1133億7000万円
国民健康保険事業特別会計	234億9900万円
後期高齢者医療特別会計	55億1600万円
介護保険事業特別会計	191億4500万円
計	1615億3000万円

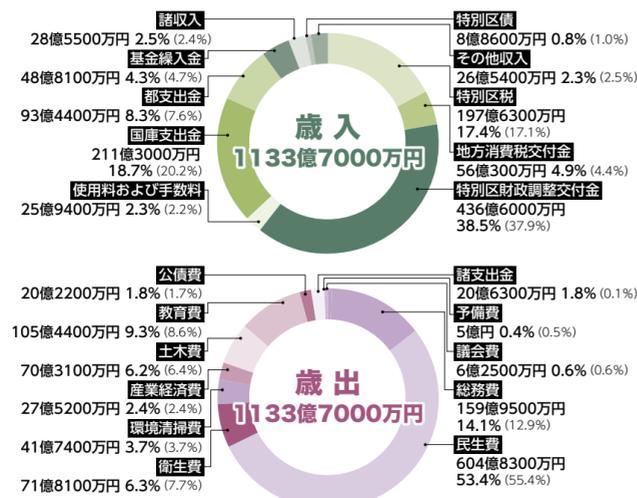
## 区の予算の使いみち

令和5年度の区の一般会計予算の総額を1000円と見なして、分野別に使う金額を示したものです。

民生費	534円	高齢者・障がい者等の福祉や子育て支援のために
総務費	141円	安全・安心や区民施設の運営、文化振興等のために
教育費	93円	学校や幼稚園の運営等のために
衛生費	63円	区民の皆さんの健康を守ること等のために
土木費	62円	公園や道路の整備、再開発等の街づくりのために
環境清掃費	37円	清掃や環境保護、リサイクル事業等のために
産業経済費	24円	産業や観光の振興、就労支援等のために
議会費	6円	議会の運営等のために
その他	40円	区債や基金の管理等のために

## 歳入・歳出の内訳

※( )内は、令和4年度当初予算の構成割合



# 予算案の重点施策

各重点施策の詳細は、荒川区ホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。



## 区民の命と安全・安心を守る取り組み

新型コロナウイルス感染症対策 26億5894万円

国の動向を踏まえ、自宅療養者の異変に素早く対応するため、関係機関と連携し、医師の往診や看護師の自宅訪問等を実施します。また、陽性患者が必要な入院治療を受けられるよう、引き続き、医療機関と連携して区民のための独自病床を確保します。さらに、希望する方が適切にワクチン接種を受けられるよう、万全な接種体制を整備します。

災害対策の強化・充実 9735万円

災害時の被害を軽減するため、延焼の遅延に効果があるオープンスペース「防災スポット」や、枯渇しない消火用水として活用できる「永久水利」の整備等を行います。



自転車交通安全対策の充実 4032万円

自転車専用通行帯やカラーの滑り止め舗装等、安全な自転車走行空間の整備を進めます。また、自転車の正しい利用ルールを学べる動画を作成します。



空き家対策事業の充実 3707万円

危険な空き家をなくすため、空き家の所有者調査や解体費の助成を充実します。また、街の魅力や住環境の向上を図るため、老朽度が低い空き家の利活用を促します。

## 地域福祉の向上に向けた取り組み

在宅高齢者に向けたきめ細かな支援の拡充 7236万円

シルバーカーやシャワーベンチ等、歩行・入浴を支援する福祉用具の給付品目の拡大や、補聴器購入費助成事業の対象者の拡大、緊急通報システムの通信手段の充実によるきめ細かな対応により、高齢者が安心して生活できるよう支援します。

介護サービス人材確保事業 976万円

介護サービスのマネジメントを行うケアマネジャーの人材を確保するため、区内の居宅介護支援事業所を対象に資格取得・更新費用を全額補助します。

## 子育て家庭・若者への支援

ケアリーパー支援の実施 500万円

児童養護施設等を退所する若者(ケアリーパー)の就職・進学時に、家具・家電等を購入するための支度金を支給します。また、住宅を借りる際の保証料や、就職先での活用や将来のキャリアアップにつながる資格、自動車運転免許の取得費用を補助します。

若者相談支援体制の整備 3320万円

若者から相談を受け付け、適切な支援機関につなぐ荒川区若者相談「わかか」で、LINEを活用した相談を開始します。また、若者支援に携わる関連部署の連携をより一層充実するとともに、関係機関・団体と地域ネットワークを構築し、一人ひとりの悩みに寄り添った若者支援を推進します。

医療的ケア児等への支援の実施 9392万円

集団保育を希望する医療的ケア児を受け入れできるよう、区内保育所等の体制整備を支援します。また、「留守番看護師派遣事業」の対象拡大を継続し、医療的ケアを日常的に受けている児童を支援します。

区立幼稚園給食の開始 2503万円

幼児教育の充実を図るため、区立幼稚園8園で、弁当形式による給食を提供します。

学校給食の無償化 7億5383万円

質の高い学校給食を安定的に提供するとともに、物価高騰等による保護者負担の軽減を図るため、区立全小・中学校で学校給食の無償化を実施します。



重度障がい者に対する支援の充実 3153万円

障がい者が安心して暮らせるよう、重度障がい者の居住の場であるグループホームの整備費の補助制度を拡充します。また、日中の活動の場である生活介護施設の整備費の補助制度を新設します。

荒川たんぽぽセンターの児童発達支援センター化 6034万円

荒川たんぽぽセンターを地域の障がい児支援拠点施設として位置づけ、発達障がい児や発達に気になる未就学児に対する療育支援や、障がい児やその家族の相談、障がい児を支援する施設への援助等を行う「児童発達支援センター」への移行に向けて機能を拡充します。

## 地域産業の振興

中小企業GX経営推進支援事業 3476万円

「経済と環境の好循環」を目指すグリーントランスフォーメーション(GX)につながる設備等の導入経費を補助し、脱炭素経営に取り組むことによるブランド構築を通じた競争力強化・コスト低減による経営基盤強化を支援します。

インバウンドの受入体制の強化 718万円

増加が見込まれる外国人観光客に対し、新たにデジタルコンテンツを作成し、荒川区の魅力を発信します。また、日暮里観光案内所をリニューアルし、旅行者に対してのホスピタリティを向上させます。

## 脱炭素社会の実現に向けた取り組み

地球温暖化対策の充実 4454万円

太陽光発電によるエネルギーの創出等によってエネルギー収支がゼロ以下になる「ZEH」住宅への補助制度の新設や、集合住宅でも導入可能で高い省エネ効果が期待できる高断熱窓への改修費用の補助制度を拡充し、地球温暖化対策の充実を図ります。

森林関連事業の充実 770万円

都内広域連携による森林整備事業に参画し、将来的なカーボンオフセットおよび森林体験の場の創出に取り組む等、区民が自然や環境に触れ・学ぶ機会の充実を図ります。



## にぎわいあふれるまちづくり

豊かな心を育む読書のまちづくりのさらなる推進 1億4542万円

事業者・団体が一緒に読書を応援する「(仮称)読書パートナー制度」の導入等、地域が一体となって、あらゆる世代が生涯にわたり豊かな心を育む読書のまちづくりを推進します。



あらかわ遊園スポーツハウスのリニューアル 5832万円

令和7年度のリニューアルオープンに向けて、バリアフリー化や親子で遊べるスペースの新設等、幅広い世代が利用しやすいスポーツ施設を目指した基本・実施設計を行います。

宮前公園第三期の整備 5452万円

天候に左右されずに利用できる広場や、車いすの方も遊べるインクルーシブ遊具のある広場等を設け、幅広い世代が楽しめる魅力的な公園を整備します。また、災害時には、隣接する令和あらかわ病院と連携して災害活動の拠点として活用できるよう、永久水利やマンホールトイレ等の防災設備も整備します。

## 区議会の委員会質疑の模様をケーブルテレビで放送します

令和4年度荒川区議会定例会・2月会議「予算に関する特別委員会」の総括質疑の模様をCATVマイチャンネルあらかわ(地デジ11ch)で放送します。また、荒川区ホームページでも配信します。総括質疑は、区議会の各会派を代表する議員が、あらかじめ割り当てられた時間で区長等に質問をするものです。

放送日時 3月13日(月)~19日(日) 午前9時~11時 午後6時~8時 ※1日に2回放送  
問合せ 議会事務局企画調査係 ☎内線3616

## 引っ越しの書類をスマートフォンで作成できます

国内での引っ越し(転入・転居・転出)の際、各種書類を事前にスマートフォン等で一括作成できます。区役所で複数の書類を記入する必要がなくなります。ぜひ、ご利用ください。

**開始日** 3月1日(水)

**取扱施設** 区役所1階戸籍住民課 ※各区民事務所では利用できません

**利用方法** ①専用サイト(https://arakawa-shinsei.web-mado.com/jyukiido(右の二次元コード))にアクセスし、必要事項を入力  
②入力後に表示される二次元コードを、窓口で見せる

**問合せ** 戸籍住民課住民記録係 ☎内線2362

## ルールを守って明るい選挙

政治家が、選挙区内の人に対して寄附をすることは、罰則をもって禁止されています。また、政治家以外の方が政治家名義の寄附をすることも禁止されています。

- 禁止されている主な寄附**
- ▶卒業・入学祝い
  - ▶町内会の催し物への寸志・飲食物の差し入れ
  - ▶本人が出席しない結婚祝い・香典
  - ▶葬式の花輪・供花
  - ▶落成式・開店祝いの花輪 ▶病気見舞い

### 有権者の政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対し、寄附をするように勧誘や要求をすることは禁止されており、罰則の対象となります。また、政治家名義の寄附を求めることも禁止されており、威圧して求めると罰則の対象となります。

### 政治家への案内状には会費の明示を

実費を伴う行事や会費が必要となる催しの政治家への案内状には、必ず会費を明示してください。

問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎内線3411



## 選挙啓発機関誌「えらぼうと」

選挙管理委員会では、明るい選挙の啓発事業の一環として、啓発機関誌「えらぼうと」を発行しています。区内の各公共施設のほか、荒川区ホームページ(右の二次元コード)でも閲覧できます。

